

再び

学び

生きる

第8回 スペシャルキッズサポーターの集い

日時 2024年3月16日(土) 10時00分～17時00分

会場 藍野大学 Medical Learning Commons

大会長 西田千夏 (藍野大学 医療保健学部 看護学科)

動く

スキル

もう一度 動き出そう

～スペシャルキッズがいきいきとするスキルを学ぶ～

主催 一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会
 支援 ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ JAPAN COMMUNITY IMPACT
 後援 大阪府、NHK厚生文化事業団、公益社団法人大阪府看護協会
 協力 ノックオンザドア株式会社、世界希少疾患の日 (RDD)
 特別協賛 藍野大学

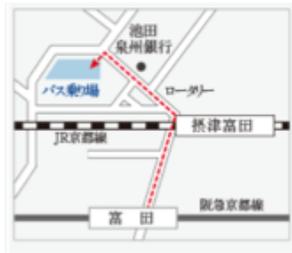
<会場案内>

藍野大学 Medical・Learning・Commons (メディカル・ラーニング・コモンス)

〒567-0012 大阪府茨木市東太田4-5-4

<https://univ.aino.ac.jp/access/>

- JR京都線「摂津富田」駅下車。
駅北口より、スクールバスで約7分または徒歩で約15分。
- 阪急京都本線「富田」駅下車。
商店街を北へ徒歩約5分(約200m)のJR「摂津富田」駅北口よりスクールバスで約7分または徒歩で約15分。



第8回 スペシャルキッズサポーターの集い

日程 2024年3月16日(土) 10時00分～17時00分
主催 一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会
支援 ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ JAPAN COMMUNITY IMPACT
後援 大阪府、NHK厚生文化事業団、公益社団法人大阪府看護協会
協力 ノックオンザドア株式会社、世界希少疾患の日(RDD)
特別協賛 藍野大学

スケジュール

第1部(10時～12時)

- 開会式 大会長挨拶
- 基調講演 支援者が元気で支援を続けるために ～セルフケアを中心に～
足利 学(藍野大学短期大学部 学長)
- 特別講演 すべての子どもたちへ、ワクワクドキドキ楽しいあそび体験を届けよう!!
放課後等デイサービス・児童発達支援 活動紹介 (遊びリパーク Lino'a)

第2部(13時10分～16時20分) ワークショップ

<前半>13:10-14:30

- WS1 喪失による傷つきからの回復に必要なかわり ～Safety/challenge/Hope～
(1回目) 副島賢和 先生(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)
- WS2 iPadってこんなに面白い! ～AR(拡張現実)の世界を体験 特撮映画を作ってみよう!～
高松 崇 先生(NPO法人支援機器普及促進協会 理事長)
- WS3 映像・音楽・香りを用いた環境づくり スヌーズレン ～映像・音楽・香りで想像を旅しよう～
橋本敦子 先生(SnoezelLab. “一般社団法人スヌーズレン・ラボ” 代表理事)
- WS4 遊び心って大事! 医療環境の中に広がる遊びの世界 ～様々な場面で使える遊びのアイデアと工夫～
樋口靖子 先生(京都府立医科大学附属病院)

<後半>15:00-16:20

- WS1 「喪失による傷つきからの回復に必要なかわり」～Safety/challenge/Hope～
(2回目) 副島賢和 先生(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)
- WS5 「あんな食形態いいな、できたらいいな」をみんなで叶えよう
松野頌平 先生(医療法人メディエフ寺嶋歯科医院 副院長)
- WS6 6F-wordsを基にして支援のあり方を考えてみましょう
高塩純一 先生(びわこ学園医療福祉センター草津)
- WS7 「にこにこトマトがあるからです」
高谷恵美 先生(京大病院ボランティアグループにこにこトマト代表)

16:30-17:00 閉会式・交流会

※会場内にRDDの説明パネルあります

参加対象者 難病児・障がい児支援者、医療関係者、教育関係者、保育関係者、福祉関係者、
スペシャルキッズサポートに関心がある方

参加登録 **ワークショップ参加 2024年1月22日(月)～3月8日(金)**
第1部のみ参加 2024年1月22日(月)～3月15日(金)

登録先 以下のサイトよりお申し込みください

<https://forms.gle/X8bgLzGs7JwQ6AFC9>

参加料 一般 1,000円(当日支払) 学生 無料(学生証をご提示ください)

問合せ先 E-mail: info@spkids.or.jp (お電話でのお問い合わせはご遠慮ください)



申込み先QRコード